

首都圏道路ネットワークを強化 未来を拓く新時代の道路を考える



国道249号 鶴岡市内の被災状況 (出典:国土交通省ホームページ)



道路は目的ではなく
経済を好循環していくための手段



麻生 浩之氏
国土交通省整備局長

新首都圏道路整備は、首都圏の経済を活性化し、防災機能を強化する重要な役割を果たす。国土交通省は、2024年度から、首都圏道路ネットワークの強化に取り組む。具体的には、3環状線と2環状線の整備を進め、道路の耐震性を向上させる。また、災害時の緊急輸送機能を確保するため、災害時の通行規制を強化する。麻生氏は、道路は単なる交通手段ではなく、経済を好循環させるための重要な手段であると強調する。

麻生氏は、首都圏道路ネットワークの強化は、首都圏の経済を活性化し、防災機能を強化する重要な役割を果たす。国土交通省は、2024年度から、首都圏道路ネットワークの強化に取り組む。具体的には、3環状線と2環状線の整備を進め、道路の耐震性を向上させる。また、災害時の緊急輸送機能を確保するため、災害時の通行規制を強化する。

麻生氏は、道路は単なる交通手段ではなく、経済を好循環させるための重要な手段であると強調する。国土交通省は、2024年度から、首都圏道路ネットワークの強化に取り組む。具体的には、3環状線と2環状線の整備を進め、道路の耐震性を向上させる。また、災害時の緊急輸送機能を確保するため、災害時の通行規制を強化する。

麻生氏は、首都圏道路ネットワークの強化は、首都圏の経済を活性化し、防災機能を強化する重要な役割を果たす。国土交通省は、2024年度から、首都圏道路ネットワークの強化に取り組む。具体的には、3環状線と2環状線の整備を進め、道路の耐震性を向上させる。また、災害時の緊急輸送機能を確保するため、災害時の通行規制を強化する。

麻生氏は、道路は単なる交通手段ではなく、経済を好循環させるための重要な手段であると強調する。国土交通省は、2024年度から、首都圏道路ネットワークの強化に取り組む。具体的には、3環状線と2環状線の整備を進め、道路の耐震性を向上させる。また、災害時の緊急輸送機能を確保するため、災害時の通行規制を強化する。

麻生氏は、首都圏道路ネットワークの強化は、首都圏の経済を活性化し、防災機能を強化する重要な役割を果たす。国土交通省は、2024年度から、首都圏道路ネットワークの強化に取り組む。具体的には、3環状線と2環状線の整備を進め、道路の耐震性を向上させる。また、災害時の緊急輸送機能を確保するため、災害時の通行規制を強化する。

麻生氏は、道路は単なる交通手段ではなく、経済を好循環させるための重要な手段であると強調する。国土交通省は、2024年度から、首都圏道路ネットワークの強化に取り組む。具体的には、3環状線と2環状線の整備を進め、道路の耐震性を向上させる。また、災害時の緊急輸送機能を確保するため、災害時の通行規制を強化する。

麻生氏は、首都圏道路ネットワークの強化は、首都圏の経済を活性化し、防災機能を強化する重要な役割を果たす。国土交通省は、2024年度から、首都圏道路ネットワークの強化に取り組む。具体的には、3環状線と2環状線の整備を進め、道路の耐震性を向上させる。また、災害時の緊急輸送機能を確保するため、災害時の通行規制を強化する。

麻生氏は、道路は単なる交通手段ではなく、経済を好循環させるための重要な手段であると強調する。国土交通省は、2024年度から、首都圏道路ネットワークの強化に取り組む。具体的には、3環状線と2環状線の整備を進め、道路の耐震性を向上させる。また、災害時の緊急輸送機能を確保するため、災害時の通行規制を強化する。

麻生氏は、首都圏道路ネットワークの強化は、首都圏の経済を活性化し、防災機能を強化する重要な役割を果たす。国土交通省は、2024年度から、首都圏道路ネットワークの強化に取り組む。具体的には、3環状線と2環状線の整備を進め、道路の耐震性を向上させる。また、災害時の緊急輸送機能を確保するため、災害時の通行規制を強化する。

麻生氏は、道路は単なる交通手段ではなく、経済を好循環させるための重要な手段であると強調する。国土交通省は、2024年度から、首都圏道路ネットワークの強化に取り組む。具体的には、3環状線と2環状線の整備を進め、道路の耐震性を向上させる。また、災害時の緊急輸送機能を確保するため、災害時の通行規制を強化する。

麻生氏は、首都圏道路ネットワークの強化は、首都圏の経済を活性化し、防災機能を強化する重要な役割を果たす。国土交通省は、2024年度から、首都圏道路ネットワークの強化に取り組む。具体的には、3環状線と2環状線の整備を進め、道路の耐震性を向上させる。また、災害時の緊急輸送機能を確保するため、災害時の通行規制を強化する。

麻生氏は、道路は単なる交通手段ではなく、経済を好循環させるための重要な手段であると強調する。国土交通省は、2024年度から、首都圏道路ネットワークの強化に取り組む。具体的には、3環状線と2環状線の整備を進め、道路の耐震性を向上させる。また、災害時の緊急輸送機能を確保するため、災害時の通行規制を強化する。

麻生氏は、首都圏道路ネットワークの強化は、首都圏の経済を活性化し、防災機能を強化する重要な役割を果たす。国土交通省は、2024年度から、首都圏道路ネットワークの強化に取り組む。具体的には、3環状線と2環状線の整備を進め、道路の耐震性を向上させる。また、災害時の緊急輸送機能を確保するため、災害時の通行規制を強化する。

麻生氏は、道路は単なる交通手段ではなく、経済を好循環させるための重要な手段であると強調する。国土交通省は、2024年度から、首都圏道路ネットワークの強化に取り組む。具体的には、3環状線と2環状線の整備を進め、道路の耐震性を向上させる。また、災害時の緊急輸送機能を確保するため、災害時の通行規制を強化する。

麻生氏は、首都圏道路ネットワークの強化は、首都圏の経済を活性化し、防災機能を強化する重要な役割を果たす。国土交通省は、2024年度から、首都圏道路ネットワークの強化に取り組む。具体的には、3環状線と2環状線の整備を進め、道路の耐震性を向上させる。また、災害時の緊急輸送機能を確保するため、災害時の通行規制を強化する。

麻生氏は、道路は単なる交通手段ではなく、経済を好循環させるための重要な手段であると強調する。国土交通省は、2024年度から、首都圏道路ネットワークの強化に取り組む。具体的には、3環状線と2環状線の整備を進め、道路の耐震性を向上させる。また、災害時の緊急輸送機能を確保するため、災害時の通行規制を強化する。

麻生氏は、首都圏道路ネットワークの強化は、首都圏の経済を活性化し、防災機能を強化する重要な役割を果たす。国土交通省は、2024年度から、首都圏道路ネットワークの強化に取り組む。具体的には、3環状線と2環状線の整備を進め、道路の耐震性を向上させる。また、災害時の緊急輸送機能を確保するため、災害時の通行規制を強化する。

麻生氏は、道路は単なる交通手段ではなく、経済を好循環させるための重要な手段であると強調する。国土交通省は、2024年度から、首都圏道路ネットワークの強化に取り組む。具体的には、3環状線と2環状線の整備を進め、道路の耐震性を向上させる。また、災害時の緊急輸送機能を確保するため、災害時の通行規制を強化する。

基調講演

首都の変容 ～災害から考える道路の未来

東京大学大学院 教授 羽藤 英二氏

東京大学大学院 都市工学専攻 教授。1967年生まれ。愛媛県松山市出身。東京大学工学部卒業後、同大学大学院に進学し、都市工学専攻で博士号取得。その後、同大学大学院で助教授、教授を務める。都市工学、都市計画、都市政策に関する研究に専攻。著書に『都市の未来』、『都市の再生』などがある。



首都圏を含む関東という土地は災害が常襲する土地であり、特に関東大震災では非常に多くの命が奪われた。このとき、火災現場に行く道路が整備されていたことが、道路の重要性が再認識されたことになった。

それから100年、私たちの首都はどう変容したのか。戦争があり、その復興の過程で首都の人口密度は大きく外溢化して、その影響が広がった。その影響が広がった首都圏の経済活動を支えているのが、3環状線を中心とした広域的な道路ネットワークである。

そして今、首都では3つの移動革命が起きようとしている。それが「超自動」、シェアリングによる「超分散」だ。この中で道路に関わる自動走行は、AIの進展により社会実装可能なものになりつつある。そこでは積み替えるハブ拠点も必要になるため、3環状線にはその整備が求められる。

また、首都直下地震を考えた場合、緊急物資輸送路としての道路ネットワークも必要ではないかと考える。その対策として、鉄道の山手線に接続する形で、「海手線(うみのてん)」という臨海部を一周するようなルートの道路を整備してはどうか

というのが私の私案だ。ここで、災害時の道路オペレーションについて考えてみると、車線数の多い道路から車線数の少ない道路に利用者が流れ込み、処理できずに渋滞が膨らんでしまう。このため、首都直下地震では、首都に対する救助活動は八方向作戦により人員や救援物資を運び込む際、容量の少ない区間はボトルネックになる。その解消のための道路整備も、これまで以上に求められているだろう。

さらに、首都から東北方面へ避難する場合、例えば国道4号線には途中で重直交差点や支援ハブ拠点がないという弱点がある。能登半島地震では道の駅が災害救助のハブ拠点として大きく機能しており、首都圏においても、重直交差点の整備、支援ハブ拠点、そして水平避難の実現が重要である。

加えて、道路には寿命があり、首都においてはその更新という問題にも直面することになる。しかし、大規模な首都の道路計画は、新しい道路像が求められているのではないかと考える。そうした新たな首都像を、道路を中心としていくことができればいいと私は考えている。

国民を守る道路整備には
安定的な予算の確保が重要



井伊 重之氏
産経新聞東京本社
客員論説委員

麻生氏は、首都圏道路ネットワークの強化は、首都圏の経済を活性化し、防災機能を強化する重要な役割を果たす。国土交通省は、2024年度から、首都圏道路ネットワークの強化に取り組む。具体的には、3環状線と2環状線の整備を進め、道路の耐震性を向上させる。また、災害時の緊急輸送機能を確保するため、災害時の通行規制を強化する。

麻生氏は、道路は単なる交通手段ではなく、経済を好循環させるための重要な手段であると強調する。国土交通省は、2024年度から、首都圏道路ネットワークの強化に取り組む。具体的には、3環状線と2環状線の整備を進め、道路の耐震性を向上させる。また、災害時の緊急輸送機能を確保するため、災害時の通行規制を強化する。

麻生氏は、首都圏道路ネットワークの強化は、首都圏の経済を活性化し、防災機能を強化する重要な役割を果たす。国土交通省は、2024年度から、首都圏道路ネットワークの強化に取り組む。具体的には、3環状線と2環状線の整備を進め、道路の耐震性を向上させる。また、災害時の緊急輸送機能を確保するため、災害時の通行規制を強化する。

麻生氏は、道路は単なる交通手段ではなく、経済を好循環させるための重要な手段であると強調する。国土交通省は、2024年度から、首都圏道路ネットワークの強化に取り組む。具体的には、3環状線と2環状線の整備を進め、道路の耐震性を向上させる。また、災害時の緊急輸送機能を確保するため、災害時の通行規制を強化する。

麻生氏は、首都圏道路ネットワークの強化は、首都圏の経済を活性化し、防災機能を強化する重要な役割を果たす。国土交通省は、2024年度から、首都圏道路ネットワークの強化に取り組む。具体的には、3環状線と2環状線の整備を進め、道路の耐震性を向上させる。また、災害時の緊急輸送機能を確保するため、災害時の通行規制を強化する。

麻生氏は、道路は単なる交通手段ではなく、経済を好循環させるための重要な手段であると強調する。国土交通省は、2024年度から、首都圏道路ネットワークの強化に取り組む。具体的には、3環状線と2環状線の整備を進め、道路の耐震性を向上させる。また、災害時の緊急輸送機能を確保するため、災害時の通行規制を強化する。

麻生氏は、首都圏道路ネットワークの強化は、首都圏の経済を活性化し、防災機能を強化する重要な役割を果たす。国土交通省は、2024年度から、首都圏道路ネットワークの強化に取り組む。具体的には、3環状線と2環状線の整備を進め、道路の耐震性を向上させる。また、災害時の緊急輸送機能を確保するため、災害時の通行規制を強化する。

麻生氏は、道路は単なる交通手段ではなく、経済を好循環させるための重要な手段であると強調する。国土交通省は、2024年度から、首都圏道路ネットワークの強化に取り組む。具体的には、3環状線と2環状線の整備を進め、道路の耐震性を向上させる。また、災害時の緊急輸送機能を確保するため、災害時の通行規制を強化する。

麻生氏は、首都圏道路ネットワークの強化は、首都圏の経済を活性化し、防災機能を強化する重要な役割を果たす。国土交通省は、2024年度から、首都圏道路ネットワークの強化に取り組む。具体的には、3環状線と2環状線の整備を進め、道路の耐震性を向上させる。また、災害時の緊急輸送機能を確保するため、災害時の通行規制を強化する。

麻生氏は、道路は単なる交通手段ではなく、経済を好循環させるための重要な手段であると強調する。国土交通省は、2024年度から、首都圏道路ネットワークの強化に取り組む。具体的には、3環状線と2環状線の整備を進め、道路の耐震性を向上させる。また、災害時の緊急輸送機能を確保するため、災害時の通行規制を強化する。

